

# Oracle GoldenGate 19c



競争の激しい今日の環境で成功するには、リアルタイムの情報が必要不可欠です。それには、企業全体に存在する異種システムに格納された情報を、可用性とパフォーマンスを低下させることなく統合できるプラットフォームが必要になります。Oracle GoldenGate 19cは、双方向データ・レプリケーションを提供する高パフォーマンスのソフトウェア・アプリケーションであり、トランザクションの変更データをリアルタイムで取得し、変換し、配信します。このアプリケーションによって、重要なシステムが24時間365日稼働し、さらに意思決定を最適化するために関連データが企業全体に配布されることを可能にします。

## リアルタイム情報へのリアルタイム・アクセス

ビジネス・クリティカルなシステムは、最高の可用性を提供し、適切なデータへの高速で容易なアクセスを保証するとともに、変化の激しいビジネスやITの要求にすばやく適応する必要があります。ますます多くのビジネス・プロセスがオンラインで実行されるようになり、トランザクション量は指数関数的に増加しています。多くの組織は、企業全体にわたる膨大な量のデータを収集し、このデータへの即時アクセスを提供するためのより優れたソリューションを必要としています。

Oracle GoldenGate 19cは異機種のシステムやクラウド間で、データベース・トランザクションのリアルタイムでの取得、変換、ルーティング、配信を可能にします。このソフトウェアを利用すると、さまざまなデータベース、プラットフォーム、およびクラウドにおいて、トランザクション整合性を維持しながら、高パフォーマンスで低負荷のデータ移動を短い待機時間で簡単に実現できます。Oracle Stream AnalyticsとともにOracle GoldenGateを使用すると、高度な相関パターン、拡充機能、機械学習アルゴリズムを利用して、大規模なリアルタイムの情報を処理したり、分析したりできます。Oracle GoldenGateは、ビジネスに実際に役立つリアルタイムの情報をストリーミング・データから取得して、ビジネスを俊敏に推し進めるためのアクションを自動化します。

Oracle GoldenGate 19cを使用することで、顧客は業務系システムと分析システムから価値をすばやく引き出しながら、ITに付随するコストとリスクを軽減できます。Oracle GoldenGate 19c for Oracle Databaseは、マイクロサービス/RESTベースのアーキテクチャを利用して、オンプレミスとクラウドで、エンタープライズ・システムの継続的な可用性とリアルタイム統合に対する要求に応えます。

## Oracle GoldenGate 19c (19.1.0) for Oracle Databaseの新機能

Oracle GoldenGate 19cは、Oracle Databaseとより緊密に統合され、パフォーマンスの向上を実現します。Oracle GoldenGate 19c for Oracle Databaseの新機能は次のとおりです。

- Oracle Database 19cのサポート
- Oracle Key Vaultの一元化された鍵管理サービス
- セキュアなネットワークへのレプリケーションを実現するターゲット開始パス
- マイクロサービス・アーキテクチャの新しいREST APIエンドポイント
- Oracleのリモート統合Extractにおける異なるエンディアン間のサポート

## おもな機能

- ・データのHigh可用性
- ・トランザクション・レプリケーション
- ・データウェアハウスのロード
- ・データ・レイクの取込み
- ・リアルタイムのデータ変換
- ・データ運用 (DataOps)
- ・イベント・ストリーム分析

## Oracle GoldenGateのおもな機能

- ・パフォーマンスに優れたデータ・レプリケーション
- ・オンプレミス環境とクラウド環境に合わせた最適化
- ・ビッグ・データを含む異種のソースとターゲットのサポート
- ・ETLとJMSの統合
- ・そのまま使用できるSparkベースのネイティブなストリーム分析プラットフォーム
- ・SSLと暗号化をサポートする強固なセキュリティ
- ・柔軟なトポロジ・サポート
- ・Oracleへの高パフォーマンスなパラレル配信
- ・Oracle向けの簡素化されたアクティブ/アクティブ実装

## おもな利点

- ・リアルタイム・データによる意思決定の改善
- ・中断なしのミッション・クリティカルなアプリケーションへのアクセス
- ・異機種インフラストラクチャのサポートによるIT柔軟性の向上
- ・本番システムへの影響を最小化した、高パフォーマンスのデータ・レプリケーション
- ・異機種のソース・システムとターゲット・システム間でのトランザクション整合性の保証

## Oracle GoldenGate 19c (19.1.0) for Non Oracle Databaseの新機能

Oracle GoldenGate 19cでは、PostgreSQL、MySQL、DB2、SQL Serverといった非Oracleデータベースで使用できる機能も引き続き改善されています。非Oracleデータベース向けのOracle GoldenGate 19cのおもな新機能は次のとおりです。

- PostgreSQL、Amazon Aurora PostgreSQL、Amazon RDS for PostgreSQLに対する取得と配信
- MySQL 8.0およびAzure Database for MySQLの動作保証
- GoldenGateのMySQLへの接続におけるSSLサポート
- Linux上のOracle GoldenGate 19cがWindows上のMicrosoft SQL Serverをサポート
- Azure SQL Database Managed InstanceおよびAmazon RDS for SQL Serverに対する取得と配信のサポート
- キャプチャが改善され、Microsoft SQL Server向けに常時稼働の読取り専用2次データベースをサポート
- DB2向けのスキーマの変更追跡と長時間実行トランザクションの監視
- Oracle TimesTen 18cへの配信、クラシック・アーキテクチャとスケールアウト・アーキテクチャ
- Teradata 17.0への配信とDb2 LUW 11.5のサポート

## 重要なシステムの継続的な可用性の維持

Oracle GoldenGate 19cは計画外停止と計画停止の両方によって引き起こされる停止時間を排除できるよう組織を支援するとともに、システムのパフォーマンスとスケーラビリティを向上させます。ソフトウェアは、次に挙げるシナリオをサポートするために構成されます。

- **停止時間ゼロの運用**：システムのアップグレード、移行、およびメンテナンス作業中に業務が中断されないようにします。
- **ディザスタ・リカバリとデータ保護**：さまざまなデータベース・バージョンやオペレーティング・システムを含むOracle Database環境、または非Oracle環境にデプロイされたミッション・クリティカルなシステムのリカバリ時間を最小限に抑えるために、最新のデータによる即時のフェイルオーバーの仕組みを提供します。
- **データ分散**：地理条件に関係なく、分散アプリケーションのデータをリアルタイムに同期化することで、タイムリーなデータに安全にアクセスできます。
- **問合せのオフロード**：異機種のソースとターゲットの間でデータをレプリケートすることによって、必要な読取り専用アクティビティを引き続きサポートしながら、本番システムの高パフォーマンスを保証します。

## 企業とクラウド全体にわたるリアルタイム・データの統合

Oracle GoldenGate 19cはデータウェアハウス、オペレーショナル・データ・ストア、レポートニング・システム、およびその他のオンライン・トランザクション処理 (OLTP) データベースに対する変更データを、パフォーマンスへの影響を最小限に抑えて、リアルタイムで取得および配信します。このリアルタイム情報へのアクセスによって、さらに優れたビジネス・インサイトと分析が得られるようになります。

## 関連製品

次の製品を使用すると、リアルタイム情報へのアクセス向けに、より包括的にソリューション最適化を実行できます。

- Oracle GoldenGate for Oracle Database
- Oracle GoldenGate for Mainframe
- Oracle GoldenGate for Non Oracle Database
- Oracle GoldenGate for Big Data
- Oracle Stream Analytics
- Oracle GoldenGate Foundation Suite (Veridata, Management Pack, Studio)
- Management Pack for Oracle GoldenGate
- Oracle Data Integrator
- Oracle Active Data Guard

- **リアルタイム・データウェアハウス**：OLTPシステムとデータウェアハウス・システム間で、変更データを継続的にリアルタイムで取得および配信します。Oracle GoldenGate 19cは、Oracle Data Integrator Enterprise Edition 19cやその他の抽出、変換、ロード（ETL）ソリューションと容易に統合できます。Oracle Exadata、Oracle Autonomous Data Warehouse、およびOracle Autonomous Transaction Processingの各プラットフォームに対する取得と配信が動作保証されており、リアルタイムのデータウェアハウス・ソリューションまたはデータ統合ソリューションを実現します。
- **業務レポート**：リアルタイム・レポート向けに、本番データベースからより低コストの2次システムに対して、最新データとともにレポート・アクティビティをオフロードします。
- **業務データの統合**：業務データをOLTPシステム間でリアルタイムに統合します。変更データを公開することによって、リアルタイム・データを処理するサービス指向アーキテクチャ（Oracle SOA Suiteを含む）が実現されます。
- **ビッグ・データの統合**：GoldenGate for Big Dataは、Apache Hadoop Ecosystem（HDFS、HBase、Hive）、メッセージ交換インフラストラクチャ（Apache Kafka、JMS）、NoSQLデータベース（MongoDB、Cassandra、Oracle NoSQL）、Elasticsearch、JDBC、Amazon Web Servicesエコシステム（AWS S3、Kinesis、Redshift）、Microsoft Azureエコシステム、クラウド・データウェアハウス（Google BigQuery、Snowflake）など、主要なすべてのビッグ・データ・ターゲットに対するリアルタイム・ストリーム統合を実現します。
- **リアルタイム・ストリーム分析**：GoldenGateは、高度な相関パターン、エンリッチメント、機械学習アルゴリズムを利用することで、大規模なリアルタイム情報の処理と分析が可能なOracle Stream Analyticsとシームレスに統合されています。ビジネスに実際に役立つリアルタイムの情報をストリーミング・データから取得して、ビジネスを俊敏に推し進めるためのアクションを自動化します。

## 結論

Oracle GoldenGate 19cは、ミッション・クリティカルな情報への継続的なアクセスをリアルタイムで提供することによって、組織がIT投資の価値を利用して業務を改善できるよう支援します。このソフトウェアは、継続的な可用性、災害への耐性、データ統合などのさまざまなシナリオをサポートすることで、拡張の簡単なモジュール式基盤を提供して、大量のデータ統合とレプリケーションを少ない負担で実現するという、今日の企業が直面する課題に対応します。

## CONNECT WITH US

+1.800.ORACLE1までご連絡いただくか、[oracle.com](http://oracle.com)をご覧ください。  
北米以外の地域では、[oracle.com/contact](http://oracle.com/contact)で最寄りの営業所をご確認いただけます。

 [blogs.oracle.com/oracle](http://blogs.oracle.com/oracle)     [facebook.com/oracle](http://facebook.com/oracle)     [twitter.com/oracle](http://twitter.com/oracle)

## Integrated Cloud Applications & Platform Services

Copyright © 2020, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved. 本文書は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載されている内容は予告なく変更されることがあります。本文書は、その内容に誤りがないことを保証するものではなく、また、口頭による明示的保証や法律による黙示的保証を含め、商品性ないし特定目的適合性に関する黙示的保証および条件などのいかなる保証および条件も提供するものではありません。オラクルは本文書に関するいかなる法的責任も明確に否認し、本文書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本文書はオラクルの書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。

本デバイスは、連邦通信委員会のルールに基づいた認可を未取得です。認可を受けるまでは、このデバイスの販売またはリースを提案することも、このデバイスを販売またはリースすることもありません。

OracleおよびJavaはOracleおよびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標です。

IntelおよびIntel XeonはIntel Corporationの商標または登録商標です。すべてのSPARC商標はライセンスに基づいて使用されるSPARC International, Inc.の商標または登録商標です。AMD、Opteron、AMDロゴおよびAMD Opteronロゴは、Advanced Micro Devicesの商標または登録商標です。UNIXは、The Open Groupの登録商標です。0720

ORACLE®